



高校生対象合同企業説明会

対象範囲を高校2年生まで
拡充し、回数も増やします。



北海道立工業技術センター

利用料を一部助成し、チャ
レンジする環境をつくってい
きます。

■人口減少問題への取り組み

〇こども家庭センターの設置【新規】

妊娠から子育てまでの包括的な総合相談支援機能の拡
充を図るため、子育て世代包括支援センターと子ども家庭総
合支援拠点の2つの機能を統合する「こども家庭センター」
を民生部子育て支援課に新たに設置します。

〇不妊・不育治療費助成事業【拡充】

754万円2千円

令和6年度は、保険適用外の先進医療分も新たに助成対
象とします。

〇高校生対象合同企業説明会開催事業【拡充】

338万円

人材不足に悩む市内企業の採用機会の創出と就職に伴う
卒業生の市外流出を抑制するため、令和5年度から高校3年
生を対象に開催していた合同企業説明会を、令和6年度は
実施回数を増やし、対象範囲を高校2年生まで拡充します。

〇保育士等就労奨励金【拡充】

610万円

北斗市保育士等人材バンクに登録した方に対する保育士
等就労奨励金に加え、新年度から近隣自治体と連携し、新
たに新規就労奨励金、継続就労奨励金を支給します。

■力強く成長する産業の形成

〇新規就農者生活安定化支援事業補助金【新規】

60万円

新規就農直後でも安定した生活を送ることができるよう新
たな補助制度を設け、新規就農者の確保と定着を図ります。

〇ワイン振興対策事業

1億334万1千円

令和6年度は「ワインを核とした地域活性化ビジョン
2023」に沿って、観光・商業・農業の各分野の魅力をさら
に高められるよう、本格的なワインづくりに向け、稼働し始め
ます。

〇漁業担い手支援事業補助金【拡充】

30万円

漁業担い手に対し、漁業研修、資格取得における経費の
一部を補助することにより、持続可能な漁業の確立を目指し
ます。

〇水産業緊急支援事業

5,986万円

茂辺地漁港に荷揚げ用のクレーンを設置します。また、ホッ
キ・カキなどの貝毒検査費用に関する助成やナマコ漁での
ダイバー費用の助成など、「つくり育てる漁業」への支援を引
き続き行い、持続可能な漁業資源の確保を図ります。

さらに、漁船用機器や漁具などの購入費の一部助成を引
き続き実施します。

〇事業承継支援事業補助金【新規】

100万円

事業継承に係る費用を助成することで、高齢化や後継者
問題に悩む個人事業主や中小企業をバックアップし、持続
可能な商工業の育成に取り組みます。

〇森林環境譲与税を活用した木育事業

樹木や木材との関わりを深めるため、久根別小学校で木
製の靴箱を購入するほか、小学校が行う木育活動に対して
助成を行います。

■若者や女性、高齢者がチャレンジできる環境づくり

〇新商品開発等支援事業補助金【新規】

150万円

北海道立工業技術センターの利用料を一部助成し、新技
術の活用を通じた商品開発や農水産物の高付加価値化な
ど、チャレンジする環境づくりを行います。

〇タウンミーティングの実施【新規】

誰もが自分の可能性を最大限に発揮できる社会の構築に
向けて、市長主宰のタウンミーティングを通じて若者や女性
の意識や実態を把握し、施策に反映させる仕組みを整備し
ます。

〇商店街等元気づくり事業補助金

4,000万円

商店街の空き店舗を活用し、新たな事業にチャレンジする
ための改修費用等を助成することで、これまで同様、若者
や女性、高齢者の活躍促進を図ります。

〇育児休業取得支援事業補助金

50万円

女性が出産後も働き続けられるよう、育児休業取得の推
進に取り組む市内事業者に対し、国の両立支援等助成金
1件につき10万円の上乗せ補助を引き続き実施します。



【北斗市予算⑧つの柱】

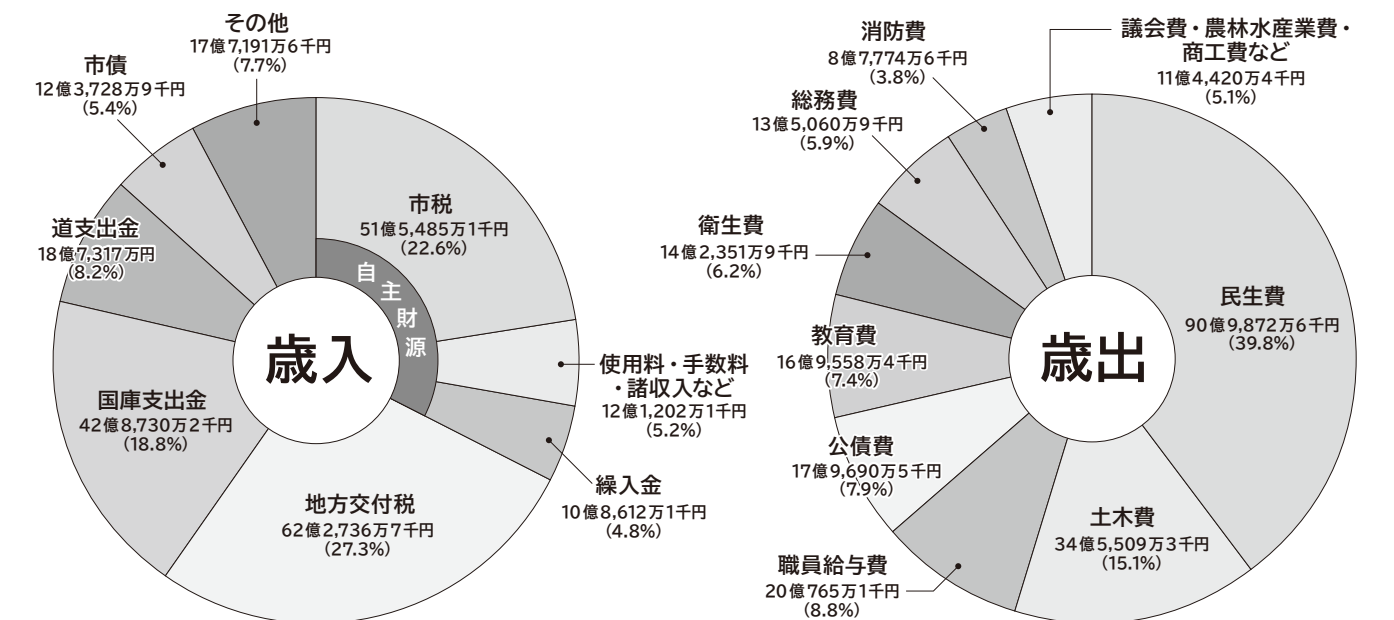
- 01 | 人口減少問題への取組み
- 02 | 力強く成長する産業の形成
- 03 | 次代を担う子どもへの応援
- 04 | 安心できる福祉・暮らしに身近な環境の向上
- 05 | 若者や女性、高齢者がチャレンジできる環境づくり
- 06 | 北海道新幹線効果拡大への取組み
- 07 | 安心・安全な都市環境の整備
- 08 | SDGsと都市生活環境づくり



3月22日に開催された第1回北斗市議会定例会にお
いて、令和6年度の北斗市各会計予算案が可決されま
した。市民の暮らしやまちづくりに使われる予算の姿
と、主な事業内容を紹介します。

(新規・拡充の事業については、市公式ホームページで詳しく紹介しています)

一般会計 228億5,003万7千円



〈歳入の用語〉

自主財源	市 税	市民税(個人・法人)、固定資産税、軽自動車税、 たばこ税、鉱産税、入湯税
	使用料・手数料・諸収入など	公共施設の使用料や許可申請などの審査手 数料、契約に基づく収入金など
	繰 入 金	投資的事業の財源など特定の目的に充てる基 金(市の貯金)からの繰入金
依存財源	地方交付税	地方自治体が標準的な行政サービスができる よう、財政需要に応じ、国から交付される財源
	国庫支出金	特定の事業や事務に対して国が交付する負担 金や補助金、委託金
	道 支 出 金	特定の事業や事務に対して道が交付する負担 金や補助金、委託金
	市 債	一時的に多額の資金を必要とする建設事業な どの経費に充てる長期借入金
	そ の 他	地方譲与税、地方消費税交付金、寄附金(ふる さと納税含む)など

〈歳出の用語〉

民 生 費	児童、高齢者、障がい者、ひとり親家庭の福祉や 生活保護、医療助成などの経費
土 木 費	道路や河川、都市計画、公園、市営住宅などの社 会資本の維持や整備に関する経費
職員給与費	特別職や市職員(一般職・会計年度任用職員) の給料、諸手当などの経費
公 債 費	市の長期借入金(市債)の返済金
教 育 費	学校教育や生涯学習、文化・スポーツの振興な どに関する経費
衛 生 費	予防接種や各種検診などの保健衛生や、ごみ処 理、リサイクルなど環境衛生に関する経費
総 務 費	市の一般事務をはじめ、移住・定住対策や公共 交通、交通安全、住民施設の管理経費など
消 防 費	北斗市、七飯町、鹿部町で構成する南渡島消防 事務組合負担金や災害対策のための経費
議会費、農林 水産業費、 商工費など	議会費(1億7,045万円)、労働費(1,294万7千円)、 農林水産業費(5億4,822万2千円)、商工費(3億 7,830万5千円)など



新函館北斗駅前イベント

「食」をテーマにした「グルメだよ!全員集合 in 北斗」を令和6年度も開催します。



住民票等のコンビニ交付

令和6年2月から開始したサービスを引き続き推進します。



学校給食

昨年度に引き続き、保護者負担の軽減を図ります。



運動公園

大型遊具やアスレチック系遊具を新設する冒険広場、炊事棟を備える花見広場などを整備します。

■北海道新幹線効果拡大への取組み

○スポーツ合宿誘致補助金 1,000万円
今後は、トップチームによるスポーツ教室の開催や市民との交流など、市民がスポーツ合宿の恩恵を実感できるような新たな合宿モデルの検討を行います。

○新函館北斗駅前イベント事業補助金 1,284万3千円
新函館北斗駅前通を歩行者に開放し、「食」をテーマにした、「グルメだよ!全員集合 in 北斗」を令和6年度も開催します。北斗市を中心に道南圏や東北地方の新幹線沿線自治体の「食」を提供します。

■持続的で効率的な行財政運営

○基幹系システム標準化事業【新規】 4,906万円
令和7年度までに住民記録や市税等、20の基幹業務システムを法令に適合した標準準拠システムへ移行します。

○戸籍情報システム改修事業【新規】 825万円
戸籍における氏名の振り仮名の法令化に伴う戸籍情報システムの改修を行います。

■SDGsと都市生活環境づくり

○住宅用太陽光発電設置補助金 600万円
脱炭素社会の実現に向けて、引き続き太陽光発電設備や蓄電池の設置費用の一部を助成します。

○省エネルギー設備設置補助金【新規】 300万円
既存住宅に高効率の給湯器等を新たに設置する場合の費用の一部を助成します。

○AI-OCR導入等事業【新規】 335万3千円
紙データをスキャナーで取り込みテキストデータ化する「AI-OCR」を導入し、庁内業務の効率化を図ります。

○ゼロカーボン推進事業 1億4,721万2千円
庁舎等の照明器具のLED化や道路街灯の更新を令和6年度も引き続き行い、地球温暖化対策を進めます。

○住民票等のコンビニ交付の推進 575万6千円
令和6年2月から開始した、マイナンバーカードを利用したコンビニエンスストア等での住民票・印鑑証明書発行サービスを引き続き実施します。

■特別会計・企業会計

特別会計とは、特定の事業を行うなど一般会計と区分して経理する必要があるときに設ける会計をいいます。
※()内は前年比較。

○国民健康保険事業特別会計 ……48億5,027万6千円(▲437万1千円)
保険税や道からの交付金などを財源に、被保険者の医療費に対し必要な給付を行います。平成30年度から財政運営の責任主体が道となっていますが、市町村と連携し、運営されます。

○後期高齢者医療事業特別会計 ……7億3,062万3千円(+7,217万円)
後期高齢者医療制度加入者の保険料を徴収し、保険者(広域連合)に納付します。

○介護保険事業特別会計 ……45億6,455万1千円(▲6,372万5千円)
保険料や国、道、市からの負担金を財源に、被保険者の要介護度に応じた保険給付などを行います。

○土地区画整理事業特別会計 ……2,509万円(▲1,673万1千円)
北海道新幹線新函館北斗駅周辺地区の土地区画整理事業により生じた公債費の償還などを行います。

○渡島公平委員会特別会計 59万8千円(+7万円)
関係市町の負担金により職員の人事上の不服審査を行います。

○水道事業会計(企業会計) 収益予算…7億4,300万4千円(+1,077万3千円)
水道料金を財源に水道水の供給を行います。
資本予算 …… 6億5,523万8千円(▲1,794万円)
企業債などを財源に給配水管設備の整備を行います。

○下水道事業会計(企業会計) 収益予算…11億9,457万5千円(+1,851万1千円)
下水道使用料を財源に下水を処理します。
資本予算…9億2,189万1千円(▲3,789万1千円)
企業債などを財源に下水道管などの整備を行います。

■次代を担う子どもたちへの応援

○小・中学校空調設備設置事業 5,010万5千円
児童生徒の健康を守り、安全で安心な教育環境を整えるため、令和5年度から冷房設備の設置を進めており、令和6年度は5校の設置工事と残り10校の実施設計を行います。

○小・中学校トイレ洋式化改修事業 2,475万円
市内小中学校のトイレ洋式化改修について、令和5年度から令和7年度にかけて計画的に実施します。

○学校給食費の減免
著しい物価高騰の影響により、新年度から給食費の引き上げを行いますが、当分の間、引き上げ分を市が負担することで保護者負担の軽減を図ります。

○学校給食共同調理場施設改修事業 864万6千円
子どもたちに安全・安心でおいしい給食を提供するため、老朽化した調理機器等の更新を実施します。

■安心できる福祉・暮らしに身近な環境の向上

○重層的支援体制整備事業【新規】 1,248万4千円
地域共生社会の実現に向けて、社会福祉協議会と連携し、地域住民が抱える複雑化・多様化した支援ニーズに対応するための「重層的支援体制」の構築を進めます。

○介護人材就労奨励金【新規】 300万円
市内の介護事業所で初めて介護職の正社員として働く方に対し、新規就労奨励金、継続就労奨励金を支給します。

○障がい者福祉人材就労奨励金【新規】 300万円
市内の障害福祉事業所で初めて介護職の正社員として働く方に対し、新規就労奨励金、継続就労奨励金を支給します。

○新型コロナウイルスワクチン接種【新規】 3,277万3千円
新型コロナウイルスワクチンの全額公費による接種が令和6年3月で終了するため、原則65歳以上の市民を対象としてワクチン接種費用の一部助成を実施し、感染拡大防止や費用負担の軽減を図ります。

○带状疱疹予防接種【新規】 1,184万4千円
带状疱疹の発症や重症化を予防するため、原則50歳以上の市民を対象として予防接種の一部助成を実施し、疾病予防の充実に努めます。

○町内会館整備事業 351万1千円
集会や情報交換などコミュニティ振興の中心となる町内会館への冷房設備設置について、要望があった5つの町内会館に対し、設置費用の一部を助成します。

■安心・安全な都市環境の整備

○消防・救急体制の整備【新規】
北斗消防署に新たに副署長を配置し、災害時における各防災機関との連携を一層強化します。また、高規格救急車を更新し、救急体制の整備に努めます。

○防災総合訓練の実施
市民と防災関係機関が合同で行う防災総合訓練を実施し、防災意識や災害時の対応力の向上を図ります。

○生活道路・橋りょうの整備 5億6,106万円
生活道路については、千代田第2号線や久根別停車場線などの継続事業のほか、令和6年度は新たに当別13号線やトラピスト通線などの道路の改良を行います。
橋りょうについては、第4村内橋、第7新川橋、上戸切地橋などの橋りょう改良工事に着手します。

○河川などの整備 1,000万円
継続事業である文月川の整備を引き続き実施します。

○街路の整備 3億2,613万1千円
引き続き令和6年度も上磯田園通の整備を行います。

○運動公園施設改修事業 6億7,818万9千円
運動公園の大規模リニューアルについては、すべての世代の方に親しまれる公園を目指し、令和7年度の完成に向けて令和3年度から事業を進めているところですが、令和6年度は大型遊具やアスレチック系遊具を新設する冒険広場、バーベキューハウスや炊事棟を備える花見広場などを整備します。